

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 秋田県

本事業の担当部局名 人口戦略部男女共同参画推進課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分	一般メニュー							
関連事業メニュー	1.1.3 出合いの機会・場の提供に関する取組							
個別事業名	出合い・結婚応援事業					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和4年度	
総事業費(A)(円)	11,521,830		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	11,521,830	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	11,521,830							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	18,800	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	18,800	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	11,503,030	0	0	0		11,521,830	
	対象経費支出予定額	11,503,030	0	0	0		11,521,830	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 秋田県は、若年層の県外流出による社会減と、婚姻件数と出生数の減少による自然減により人口減少に歯止めがかからない状況である。 県人口の自然減抑制のため、若年層に向けたライフプランを学び考える機会の充実や地域全体で結婚・子育てを応援する機運の醸成のほか、あきた結婚支援センターを本県の結婚支援の中心に位置づけ、結婚・出産につながる独身者の出合いの機会の創出に向けた取組の充実を図る。</p> <p><本個別事業の位置付け> 秋田県では、現在策定中の県政運営指針である次期総合計画(R8～11)において、県民誰もが将来にわたって持続可能な地域社会を構築するための施策として「出合いから子育てまで希望がもてる社会を実現する」ことを掲げている。 本事業は施策2「出合いから子育てまで希望がもてる社会を実現する」のうち、「(2)若い世代のニーズに即した出合いイベントによる多数のマッチング機会の創出」する取組として、気軽に参加できる友活イベントと、地域の特色を活かした体験型イベント等を実施する。</p>						

個別事業の内容	番号	項目	内容
	1	友活イベント	【開催数】 ・イベント(開催数:3回、定員:男女各50人 計300人) 【内容】 ・気軽に参加できる出会いの場として、出会いイベントを県が委託事業により実施する。 ・結婚の希望をかなえる上での独身者のニーズや意識の変容を把握し、また、次年度以降のステップアップに結びつけるため、参加者を対象としたアンケートを行う。
	2	体験型イベント	【開催数】 ・イベント(開催数:2回、定員:男女各30人 計120人) 【内容】 ・地域の特色を活かした体験型イベント等を通じた自然な交流会を県が委託事業により実施する。 ・結婚の希望をかなえる上での独身者のニーズや意識の変容を把握し、また、次年度以降のステップアップに結びつけるため、参加者を対象としたアンケートを行う。
	3	婚活イベント	【開催数】 ・イベント(開催数:2回、定員:男女各50人 計200人) 【内容】 ・婚活に必要なノウハウを学び、実践するためのセミナー付きの交流会を県が委託事業により実施する。 ・結婚の希望をかなえる上での独身者のニーズや意識の変容を把握し、また、次年度以降のステップアップに結びつけるため、参加者を対象としたアンケートを行う。
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 課題1 大規模イベントの「量」とマッチングの「精度」の両立 課題1への対応 ・大規模イベントは「恥ずかしさ」を軽減し、多くの出会いを提供するが、参加人数が多すぎて一人ひとりと深く話せず、結局「誰が誰だかわからない」という不満が生じやすい。そのため、プロフィール閲覧や印象確認にデジタルツール(アプリ等)を活用。効率的に相性の良い相手を見つけ出し、限られた時間で質の高い対話ができるよう誘導する。			

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	婚姻件数		件	2,360 (R11年)	2,247 (R6年)
	あきた結婚支援センター会員の成婚報告数		組	48 (R11年度)	30 (R6年度)
	あきた結婚支援センターの新規入会者数		人	600 (R11年度)	298 (R6年度)
	結婚を希望している未婚者のうち、婚活している人の割合		%	12.0 (R11年度)	8.0 (R7.10月)

参考指標 ※全事業共通	項目	単位	直近の実績値(時点)
	合計特殊出生率		1.04 (R6年)
	婚姻件数	件	2,247 (R6年)
	婚姻率		2.5 (R6年)

個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	イベントの参加者数	人	620 (R8年度)	210 (R7.12月末)
	②	イベントの募集定員に対する参加者数の割合	%	100 (R8年度)	95 (R7.12月末)
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	60 (R8年度)	62 (R7.12月末)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	60 (R8年度)	38 (R7.12月末)
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④	引き合わせ成立者数(婚活)	人	200 (R8年度)	222 (R7.12月末)
	⑤	受講後、婚活に対し自信がついた参加者の割合(婚活事業)	%	80 (R8年度)	30 (R7.12月末)
⑥	連絡先交換者数(友活+体験型事業)	人	420 (R8年度)	233 (R7.12月末)	
⑦	同様の出会いイベントへの参加を友人に勧めたいと思った参加者の割合(友活+体験型事業)	%	75 (R8年度)	76 (R6.12月末)	
⑧					